

か け は し

2020
第5号

1月

栄西・栄東・丘珠 地区版

生活支援ボランティア講座を開催しました



第1回 7月25日開催



第3回 10月30日開催



第4回 11月29日開催

昨年度も開催した生活支援ボランティア講座を、今年度は4か所で開催しました。この講座は、生活支援に協力できる方を募り、生活支援の大切さや取組方法を学んでいただいたうえで、活動へとつながるお手伝いをする講座です。

4回合わせて、計69名の方に参加していただき、そのうち4名が、東区独自のボランティアグループ「生活支援ボランティアタッピー」に加入されました！

「ボランティアを始めたい」とすでにお気持ちを固めていた方から、まずは「知識を高めるために」と参加者も様々な思いを持って受講されていました。当日に実施したアンケートでは「助け上手、助けられ上手はこれからの自分に必要だと感じました」「町内会でも生活支援について話し合っていこうと思います」などのお声をいただくことができました。

参加していただいたみなさまの今後にとって、少しでも何かのお役に立てていましたら幸いです。



地域の活動を ご紹介します。 (老人クラブ)



栄西地区の老人クラブ「共栄睦会」は、毎月第3金曜日に活動されています。

訪問当日は、睦会のみなさんが毎年協力してくださっている赤い羽根共同募金の活動実績の報告が会長よりありました。ご協力してくださったみなさん、お疲れさまでした。そしてありがとうございました。

11月の例会は生活支援コーディネーターが『助け合いゲーム』を持参し、「助け合い」を体感していただきました。

「困った時はお互い様!」「自分が出来ることで役に立てるなら、なんぼでもやってあげるよ!」「まかしておいて!」など、いつも顔を合わせているみなさんの間柄ならではの関係性が感じ取れました。

お互いの困りごとや、手助けできることをゲームを通して伝え合い、実際に行っている支え合いをふりかえることで、改めて地域の仕組みづくりを考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

いつまでも住み慣れた地域で暮らしていくためには、ちょっとした手助けが必要となる時がやってきます。

ゲームを通して聞こえてきたみなさんのさりげなくけれども頼もしいお言葉が本当に心強く、大変心に残りました。



大好評

「助け合いゲーム」を
体験してみませんか?



「助け合いゲーム」とは、地域での助け合いをゲーム感覚で楽しく体験するものです。カードを使って、助けてと誰かに伝えることや、ありがとうと言われる嬉しさなど体験し、地域での助け合いや支え合いの重要性・必要性を体験することが出来ます。老人クラブやサロン、単位町内会の会合など様々な集いの場で生活支援コーディネーターが地域のみなさまに紹介しております。

助け合いゲームってどんなもの?興味がある、もっと詳しく話を聞きたい、実際にやってみたいという方がいらっしゃいましたら、生活支援コーディネーターまでご連絡ください。

発行・お問い合わせ先 札幌市東区社会福祉協議会 電話 011-741-6440

〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目1-1 東区民センター1階

 生活支援コーディネーター  熊谷 (栄西、栄東、丘珠地区担当)